

2025年度  
自立生活援助 ホームつつじ  
事業計画

**【事業目的】**

利用者に対して、適正な自立生活援助の支援を行う事により、利用者が安心してグループホームを退所し、新しい住居及び地域で生活できるように支援していく事を目的とする。

**【事業方針】**

- ◆利用者が新しい住居で自立した生活を安心して継続できるよう支援していく。
- ◆利用者の自己決定を尊重していく。
- ◆日常の生活の困りごとをいち早く把握し、対応できるように努める。

**【今年度目標】**

- ◆退所後に3カ月以上の自立生活援助のサービスが必要な利用者に対して、定期的な訪問等の支援を継続する事により、退所後も地域で安定して自立した生活を送れるよう、支援を行っていく。
- ◆記録や個別支援計画の作成等、事業に必要な事をしっかりと行っていく。

**【中・長期目標】**

- ◆ポケット中央の地域移行や病院等と連携しながら、長期入院者等が自立生活援助を利用して、中央区民が住み慣れた地域で生活ができるよう、中央区の社会資源への充実へ向けて努めていく。

**【事業内容】**

利用者が地域において自立した日常生活又は社会生活を営むことができるよう、当該利用者の身体及び精神の状況並びにその置かれている環境に応じて、相談及び日常生活上の援助を適切かつ効果的に行う。

**【業務・支援内容】**

業務を行う上で、日常生活を送る様子を見守りながら、自分から何かを発信できるような関わりを心掛ける。課題解決にのみ重点を置くような支援は避け、生活状況の理解に努め、現在の状態と具体的な個々の希望に沿った支援ができるような関わりを心掛ける。

- ① 運営事務
- ② 経理事務
- ③ 記録
- ④ サービスに関する援助
  - 1) 概ね週に1回程度、訪問等による日常生活全般の状況等の把握
- ⑤ 個別生活援助

- 1) 個別支援計画の作成
  - 2) 相談
  - 3) 同行支援・生活支援等
- ⑥ 家族との連携
  - ⑦ 関係機関等との連携
  - ⑧ 休日・夜間の携帯電話での緊急対応

**【利用定員】** 3名

**【職員定数】** 常勤職員2名(グループホームとの兼務)

管理者・施設長・サービス管理責任者・・・1名(常勤兼務)  
地域生活支援員・・・1名(常勤兼務1名)

**【虐待防止・個人情報保護・苦情解決】** 法人計画に準ずる

**【防災計画】** 年2回の防災訓練実施

**【安全配慮】** サービスの提供にあたり、利用者の生命、身体の安全確保に配慮するとともに、非常災害及び衛生管理等に必要な具体的な計画、連絡体制を講ずる。